

サイバーセキュリティ基礎論

S12 - 14 Id:19534233 木曜 3 限

S1, 2, 22 Id:19535202 金曜 3 限

谷本 輝夫

tteruo [at] kyudai.jp

<https://teruo41.github.io/lectures/csp2019>

前回の感想から (1)

- パスワードを使いまわしがちだったので気を付けよう
- 経験談
 - LINE に登録のメールアドレスとパスワードを使いまわし
 - 夜中に他端末からログインした通知が届いた
 - 少し経ってその怖さに気が付いて、登録していたメールアドレスとパスワードをLINE独自のものに変更し、他端末ログインもオフにした
- Wi-Fi にチャンネルという概念があることを初めて知った
- https:// のことを知らなかったので知れて良かった

前回の感想から (2)

- 自分が盗聴されているとわかる方法はあるのでしょうか
 - 盗聴されていることを知るのは難しいです
 - 盗聴の恐れがない信頼できるネットワークを使うか、VPN を用いて通信を暗号化して盗聴されても通信内容がわからないようにすることが重要です
- ケータイのメモ機能に記録しそのメモに鍵をかけているが、その安全性はどれくらいなのか
 - 良い使い方だと思います。ケータイの紛失・盗難に気を付け、メモの鍵を安全なものにしましょう

前回の感想から (3)

- 盗聴する人が盗聴する理由って何ですか
 - 機密情報の入手や、アカウント情報（パスワードなど）の入手が主な目的です
 - 日本国憲法第21条2項「通信の秘密」の観点では、「通信の存在」や「通信相手」も保護すべき情報です
- パスワードをPCや携帯に記憶させる機能は、パスワードは基本的に覚えているものなので、使わないと思うので設定で機能をオフにすることはできますか
 - たいていの場合は無効化する設定ができます
具体的な方法は機器やソフトウェアによって違います

前回の感想から（４）

- 授業で使用するページで「このページは保護されていません」と表示されるサイトがあるのですが、このサイトを使うことで情報が洩れるかもしれないと気にする必要はないのでしょうか？
 - この講義に関連するページでしょうか？これはウェブサイトが適切に設定されていないと表示されます
 - 閲覧だけであれば差し迫った問題はないですが、個人情報を入力が必要であれば講義担当教員に相談したほうがよいと思います

前回の感想から（5）

- **BookQ**は、次のページの読み込みに**10秒以上**かかったりして非常に重かったり、リンクが押せなくて不便だったりするので、**PDF形式**でも配布してほしい
 - 「**Moodle** > 講義補助資料 > 講義共通ページ」にパワーポイントのファイルがあります
 - **BookQ** の閲覧状況を講義改善に使うので、講義中はできるだけ **BookQ** でテキストを見てください

講義予定

	日付	内容
第1回	4月11、12日	サイバーセキュリティ最新情報
第2回	4月18、19日	安全な設定（1）
第3回	4月25、26日	安全な設定（2）
第4回	5月9、10日	研究倫理・情報倫理
第5回	5月16、17日	暗号技術を知る
第6回	5月23、24日	サイバーセキュリティと法律
第7回	5月30、31日	著作権
第8回	6月6、7日	社会科学